



報道発表資料の配付日時 3月2日(木) 11時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」及び「北海道働き方改革推進企業認定制度のゴールド認定企業に対する表彰」賞状伝達式の開催について																
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者															
		発表場所															
概要	<b>ゴールド認定受賞企業の追加</b> 2月28日に発表しました標記賞状伝達式につきまして、3月1日付けで新たに北海道働き方改革推進企業認定制度のゴールド区分に次の企業が認定されましたので、既に発表済みの企業と合わせて賞状伝達式を行います。																
	<b>【新規のゴールド認定受賞企業(1社)】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>所在地</th> <th>業種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療法人社団明生会 イムス札幌内科リハビリテーション病院</td> <td>札幌市手稲区</td> <td>医療、福祉</td> </tr> </tbody> </table>			企業名	所在地	業種	医療法人社団明生会 イムス札幌内科リハビリテーション病院	札幌市手稲区	医療、福祉								
企業名	所在地	業種															
医療法人社団明生会 イムス札幌内科リハビリテーション病院	札幌市手稲区	医療、福祉															
参考	<b>賞状伝達式の日程等</b> ■ 日時：令和5年3月14日(火) 13時00分～13時30分 ■ 場所：副知事応接室(道庁本庁舎3階) ■ 賞状伝達者：土屋副知事																
	<b>他の受賞企業</b> 1 北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰 <b>【女性活躍受賞企業(2社)】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>所在地</th> <th>業種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社 田中組</td> <td>札幌市中央区</td> <td>建設業</td> </tr> <tr> <td>須藤建設 株式会社</td> <td>伊達市</td> <td>建設業</td> </tr> </tbody> </table> 2 北海道働き方改革推進企業認定制度のゴールド認定企業に対する表彰 <b>【ゴールド認定受賞企業(1社)】</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>所在地</th> <th>業種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>株式会社アイティ・コミュニケーションズ</td> <td>札幌市中央区</td> <td>情報通信業</td> </tr> </tbody> </table>			企業名	所在地	業種	株式会社 田中組	札幌市中央区	建設業	須藤建設 株式会社	伊達市	建設業	企業名	所在地	業種	株式会社アイティ・コミュニケーションズ	札幌市中央区
企業名	所在地	業種															
株式会社 田中組	札幌市中央区	建設業															
須藤建設 株式会社	伊達市	建設業															
企業名	所在地	業種															
株式会社アイティ・コミュニケーションズ	札幌市中央区	情報通信業															
添付資料	・「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」募集リーフレット ・「北海道働き方改革推進企業認定制度」紹介リーフレット																

報道(取材)に当たってのお願い	北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰の受賞企業及び北海道働き方改革推進企業認定制度のゴールド認定企業の取組を幅広く紹介したいため、積極的な報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当(連絡先)	経済部労働政策局雇用労政課働き方改革推進室 主幹 作山 誠 TEL011-204-5354(内線:26-756)		



医療法人社団 明生会  
イムス札幌内科リハビリテーション病院

認定日 令和5年(2023年)3月1日  
有効期間 令和7年(2025年)3月31日

認定番号  
G00010

【企業情報】

所在地	〒006-0049 札幌市手稲区手稲金山124番地
従業員数	317人(女性 225人、男性 92人)
業種 (業務内容)	医療、福祉
ホームページ	<a href="https://ims.gr.jp/sapporo-naikareha/">https://ims.gr.jp/sapporo-naikareha/</a>
働き方改革 の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性管理職の割合15%以上</li> <li>・65歳、70歳以上の従業員の雇用</li> <li>・大学卒の新卒者3年以内離職率20%以下</li> <li>・短大等卒の新卒者3年以内離職率25%以下</li> <li>・定年後再雇用制度の整備</li> <li>・階層別のハラスメント研修の実施</li> <li>・年次有給休暇取得率67%以上</li> <li>・1年、1ヶ月単位の変形労働時間制度の整備、実績</li> <li>・男性の育児休業取得率10%以上</li> <li>・女性の育児休業取得率90%以上</li> <li>・育児休業等両立支援制度の相談窓口の設置</li> <li>・資格取得研修規程の整備</li> </ul>

【働き方改革の取組分野】

大区分	小区分	該当
多様な人材の活躍	女性	★
	高齢者	★
	障がい者	
就業環境の改善	若者	★
	就業環境改善と非正規対策	★
	多様な働き方の導入	★
生産性の向上	仕事と子育て・介護等の両立	★
	付加価値の向上 効率性の向上	★

企業名	株式会社田中組		
代表者	代表取締役社長 松村 敏文		
所在地	札幌市中央区北6条西17丁目17番地の5		
業種	建設業	資本金	3億5,000万円
従業員数	170名（女性21名、男性149名）		
北海道働き方改革推進企業認定制度の認定区分	シルバー認定		
【職業生活における女性の活躍推進のための取組】	<p>○新入社員研修、フォローアップ研修（1年目）、中級上級研修（3～5年目）、管理職研修、資格取得研修といった外部講師による多様な研修メニューの用意</p> <p>○インターンシップの受入、女性技術者の積極採用（技術者2名）</p> <p>○非正規雇用から正規雇用への転換の実績</p> <p>○女性管理職の登用</p> <p>○女性パトロール隊を結成し、女性従業員の現場感覚の醸成、女性の視点からの就業環境改善</p>		
【仕事と家庭の両立のための制度・取組】	<p>○育児・介護休業法に準拠した育児・介護休業規定の整備</p> <p>○妊娠出産時のフォローアップ、育児休業給付金等の情報提供</p>		
【その他両立支援・女性活躍推進につながる働き方改革の取組など】	<p>○女性用トイレの整備</p> <p>○ハラスメント規程の整備、ハラスメント防止研修の実施</p> <p>○完全週休2日制の導入</p> <p>○半日単位の年次有給休暇の取得</p> <p>○年次有給休暇取得率43%</p>		

企業名	須藤建設株式会社		
代表者	代表取締役 須藤 正之		
所在地	伊達市松ヶ枝町65-8		
業種	建設業	資本金	5,000万円
従業員数	65名（女性22名、男性43名）		
北海道働き方改革推進企業認定制度の認定区分	シルバー認定		
【職業生活における女性の活躍推進のための取組】	<input type="checkbox"/> 資格取得支援制度の整備 <input type="checkbox"/> インターンシップの受入、女性技術者の積極採用（現場7名、設計4名） <input type="checkbox"/> 女性管理職の割合26.7%（管理職15名中、4名） <input type="checkbox"/> 飲食店事業を新規で展開し、多くの女性従業員が従事する等、本業以外での女性の活躍の場の提供		
【仕事と家庭の両立のための制度・取組】	<input type="checkbox"/> 直近3年間において育児休業取得の実績 <input type="checkbox"/> 育児・介護休業法に準拠した育児・介護休業規定の整備		
【その他両立支援・女性活躍推進につながる働き方改革の取組など】	<input type="checkbox"/> 工場に女性従業員がデザインした女性専用トイレを設置 <input type="checkbox"/> 就業規則にハラスメント防止の記載、各部門会議で定期的にハラスメント防止の周知 <input type="checkbox"/> 隔週での週休2日制の導入 <input type="checkbox"/> 半日単位の年次有給休暇の取得 <input type="checkbox"/> 年次有給休暇取得率43% <input type="checkbox"/> 短時間勤務規程の整備 <input type="checkbox"/> コロナ禍においてテレワークの推奨、実施		



株式会社アイティ・コミュニケーションズ

認定日 令和4年(2022年)5月27日  
有効期間 令和6年(2024年)5月31日

認定番号  
G00008

【企業情報】

所在地	〒060-0003 札幌市中央区北3条西3丁目1-5 井門札幌北三条ビル
従業員数	1,482人(女性952人、男性530人)
業種 (業務内容)	情報通信業 (コンタクトセンター受託業務、システム開発)
ホームページ	<a href="https://www.itcom21.com/">https://www.itcom21.com/</a>
働き方改革 の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性管理職の割合15%以上</li> <li>・65歳、70歳以上の従業員の雇用</li> <li>・ハラスメント委員会の組織化、勉強会の開催</li> <li>・フルタイム従業員の年間総労働時間1,922時間以下</li> <li>・年次有給休暇取得率67%以上</li> <li>・非正規雇用から正規雇用への転換</li> <li>・地域限定社員制度の整備、実績</li> <li>・リモートワーク規定の整備、実績</li> <li>・男性の育児休業取得率10%以上</li> <li>・女性の育児休業取得率90%以上</li> <li>・年次有給休暇の年間取得6日以上の促進</li> <li>・コールセンターシステムの開発</li> <li>・マスタースキル評価制度の導入</li> </ul>

【働き方改革の取組分野】

大区分	小区分	該当
多様な人材の活躍	女性	★
	高年齢者	★
	障がい者	
就業環境の改善	若者	
	就業環境改善と 非正規対策	★
	多様な働き方の導入	★
生産性の向上	仕事と子育て・介護等の 両立	★
	付加価値の向上 効率性の向上	★

# 【令和4年度北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰】 募集のご案内

女性の活躍及びワーク・ライフ・バランスの実現などの  
働き方改革に取り組む企業の皆さまへ

★応募締切：令和4年(2022年)8月25日(木)まで★

北海道では、女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立につながる働き方改革に積極的に取り組んでいる企業を表彰し、その取組を広く周知することにより、安心して働くことのできる雇用環境の整備に資するため、「令和4年度北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」を実施するとともに、本年度の表彰企業を募集します。

このような企業が表彰の候補です

表彰募集の締切日までに、北海道働き方改革推進企業認定制度におけるブロンズ又はシルバーの認定区分に認定されている企業で、道内に事業所を置き、次の取組を行っていると思われる企業です。

ただし、本賞の受賞は1回限りとし、本賞と同一の功績で国の表彰等を受けたものは対象となりません。

- (1) 女性の積極的な採用や管理職種等への昇進機会の提供など、女性の職業生活における活躍の推進に積極的に取り組んでいること。
- (2) 仕事と家庭の両立を積極的に推進するため、育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律に定める各休業制度等と同程度以上の規定を有し、かつ、制度の活用促進に積極的に取り組んでいること。
- (3) 女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に規定される一般事業主行動計画を策定し、かつ、その行動計画に企業独自の制度を導入しているなど、取組の促進を図っていること。
- (4) その他、在宅勤務や短時間勤務などの多様な働き方や職場復帰制度、長時間労働抑制の取組など、女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立につながる働き方改革に積極的に取り組んでいること。

## 応募方法



市町村若しくは関係団体からの推薦又は自薦によるものとします。  
市町村及び関係団体からの推薦の場合は別紙様式1に、自薦の場合は別紙様式2に必要事項を記載し、添付資料とともに応募先までお送りください。  
別紙様式は、ホームページからもダウンロードできます。

## 応募・問合せ先

〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目  
北海道経済部労働政策局雇用労政課働き方改革推進室就業環境係  
電話 011-204-5354 (内線:26-469)  
FAX 011-232-1038  
HPアドレス

## その他

表彰企業については、表彰選考懇談会を経て決定しますが、内容確認のため、ヒアリング調査の実施や確認書類の提出をしていただきますので、ご承知おきください。  
なお、選考の結果、表彰企業に該当しない場合もありますので、ご了承願います。

(裏面もご覧ください。)

昨年度(令和3年度)に女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる道内の以下の事業所に対し、「北海道働き方改革推進企業・女性活躍表彰」を行いました。

### 令和3年度受賞企業

・ ミツミ電機株式会社千歳事業所 (製造業)

・ 株式会社イーク (医療、福祉)

・ 株式会社菅原組 (建設業)

### 表彰企業の選考にあたっての考え方

表彰の対象となる企業は、概ね次のような項目に該当する取組を行っている企業とし、これらの取組について、総合的に審査し選考することとしております。

- 1 女性の職業生活における活躍の推進に積極的に取り組んでいること。
- 2 育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律に定める各休業制度等と同程度以上の規定があり、かつ、制度の活用促進に積極的に取り組んでいること。

#### 育児、介護休業法に定める各休業制度等とは

- ・ 育児休業制度、介護休業制度、子の看護休暇制度、介護休暇制度
- ・ 育児・介護を行う従業員に配慮した措置【所定外労働、時間外労働及び深夜業の制限、所定内労働時間の短縮措置等（短時間勤務制度・フレックスタイム制、始業・終業時刻の繰上げ・繰下げほか）

#### 制度の活用促進に積極的に取り組んでいることとは

- ・ 概ね過去5年以内に、上記、各休業制度等のいずれかについて、利用者がいる。 など

- 3 女性活躍推進法及び次世代育成支援対策推進法に規定される一般事業主行動計画を策定し、その行動計画に企業独自の制度を導入しているなど、取組の促進を図っていること。
- 4 その他、女性の職業生活における活躍や労働者の仕事と家庭の両立につながる働き方改革に積極的に取り組んでいること。

#### 次のような事例が対象となります。

- ・ 男女間の賃金格差の解消を図っている。
- ・ 女性を管理職に積極的に登用している。
- ・ 女性用の休憩室、更衣室などの設備の充実を図っている。
- ・ 育児・介護を行う従業員を対象とした在宅勤務制度がある。
- ・ 育児・介護等を理由に退職した労働者を再雇用する制度がある。
- ・ 育児・介護休業期間中の経済的援助制度がある。 など

ご応募をお待ちしております



# 北海道働き方改革推進企業認定制度



この制度は、働き方改革に取り組む企業を、北海道働き方改革推進企業として認定し、その取組を広く紹介するとともに、社会的に評価される仕組みをつくることによって、企業の自主的な働き方改革の取組を促進し、もって道内企業の持続的発展や労働者の福祉の増進に資することを目的としています。

令和3年4月1日から新たな優遇措置が加わりました！！

## 認定企業への優遇措置

- 「北海道働き方改革推進企業認定制度」ロゴマークの使用  
「北海道働き方改革推進企業認定制度」ロゴマーク



ホワイト認定



ブロンズ認定



シルバー認定



ゴールド認定

- 道のホームページで認定企業の働き方改革の取組を紹介
- ハローワーク求人票への表示
- 北海道の融資制度「中小企業総合振興資金」の優遇金利の適用
- 北海道労働金庫「北海道働き方改革推進企業 勤労者応援ローン」の利用
- 北海道建設工事等競争入札参加資格審査の加点
- ゴールド認定表彰 等
- 北海道経済部（本庁）の公募型プロポーザルにおける企画提案審査の加点

NEW!  
令和3年4月1日～

詳細は

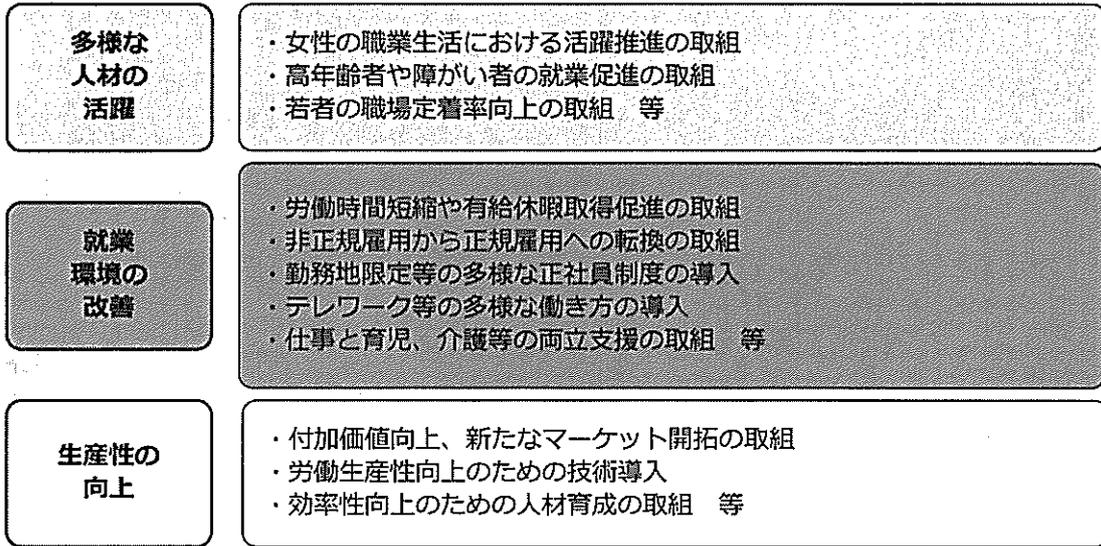
北海道働き方改革推進企業認定制度

検索



# 北海道働き方改革推進企業認定制度の概要

北海道では、「多様な人材の活躍」、「就業環境の改善」、「生産性の向上」の3つを基本に、これらの取組を積極的に行っている企業を評価し、認定する「北海道働き方改革推進企業認定制度」を実施しております。



## ■ 評価基準と基準を満たす場合の獲得ポイント

評価基準	常時雇用する労働者の数	
	100人以下	101人以上
女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の北海道労働局への届出及び女性の活躍応援自主宣言の実施 ※常時雇用する労働者の数が100人以下である場合に限る。	3	—
2.管理職に占める女性の割合が15%以上/10%以上/(※中小企業者限定5%以上)	3/2/(1)	3/2/(1)
3.高齢者(65歳以上)の1人以上の新規雇用	1	1
4.高齢者(70歳以上)の1人以上の新規雇用	2	2
5.「障がい者就労支援企業認証制度」の認証ポイントが8P以上/4P以上/(※中小企業限定1P以上)	3/2/(1)	3/2/(1)
6.新卒3年以内離職率 大学卒20%以下/短期大学等卒25%以下/高校卒25%以下	3/2/1	3/2/1
7.上記1～6の「多様な人材(女性・高齢者・障がい者・若者)の活躍」に資する取組	1	1
8.上記1～6以外の「多様な人材(外国人材・Uターン・LGBT等)の活躍」に資する取組	1	1
1.ハラスメントの防止に向けた法定を上回る取組	1	1
2.年間総労働時間が1,922時間以下	1	1
3.年次有給休暇取得率が67%以上/55%以上/(※中小企業者限定50%以上)	3/2/(1)	3/2/(1)
4.非正規雇用から正規雇用への転換制度による1人以上の転換	1	1
5.多様な正社員制度(職種・勤務地・勤務時間限定など)の1人以上の適用	1	1
6.多様な働き方(テレワークやフレックスタイム制、始業・終業時間の繰上げ・繰下げ等)の1人以上の利用	1	1
7.次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の北海道労働局への届出 ※常時雇用する労働者の数が100人以下である場合に限る。	2	—
8.育児・介護休業法に定める各休業制度等と同程度以上の規定	2	2
9.子が1歳までの間の育児休業取得率(男性)10%以上/7%以上/(※中小企業者限定5%以上)	3/2/(1)	3/2/(1)
10.子が1歳までの間の育児休業取得率(女性)90%以上	1	1
11.上記2～10の「就業環境の改善」に資する取組	1	1
12.上記2～10以外の「就業環境の改善」に資する取組	1	1
1.新商品、新サービス開発による付加価値向上の取組や新たなマーケット開拓の取組	1	1
2.労働生産性の向上につながる技術導入や効率性の向上に向けた人材育成の取組	1	1
3.生産性が3年前に比べて6%以上/3%以上/1%以上伸びていること	3/2/1	3/2/1
満 点	40点	35点

(注) 上記の評価基準については、令和4年4月1日から一部を改正しておりますので、ご留意下さい！！

## ■ 4つの認定グレード \* 詳細は要綱をご確認ください。

各企業の働き方改革の取組の熟度(獲得ポイント)に応じて、4つのグレードで認定。有効期間は2年間。

